

【フリートーク：次期環境基本計画に向けた現行計画の課題（都市環境）】

6月18日（日）のフリートークでは、令和7年3月に策定される「第三次国分寺市環境基本計画」（以下、「次期計画」という。）に向けて、現行計画の都市環境分野を中心に課題出しを行いました。

都市環境の分野では、施策の方向に基づく「環境に配慮したまちづくり」や「地域性豊かな景観の形成」において、様々の主な施策が挙げられています。次期計画では、実効性のある計画となるよう、目指す都市環境実現のための課題の明確化、施策目標明示等について活発に意見を交わしました。

主な意見の抜粋は、以下のとおりになります。



国分寺駅北口駅前広場

- ・現行計画に「地域住民の交流によるまちづくり」の施策を位置付けているが、施策を展開する取組がなく手付かずの状態であり、今後どう整理するのか考えた方が良いでしょう。
- ・歩道のバリアフリー化は、どのくらい進んでいるのか具体的に示してほしい。
- ・「基本計画で指摘された施策の考え方」に「自然の豊かさを享受しながら」との表記があるが、もはや自然豊かとは言えないと思う。現状認識を改めてから策定した方が良いでしょう。
- ・基本計画全体にいえることだが、「地域特性」や「環境に配慮し」などの表記があり抽象的でビジョンが不明確で曖昧だと思う。市民と一緒に現状と課題が共有したものになっているか疑問である。
- ・実効性のある施策を計画に位置付けて、成果指標をしっかりと設けることが必要だと思う。
- ・市民活動がどうなされているか実態を把握しているのか。良い取組みがあれば展開していくということが大事だと思う。

皆様も、現行の第二次環境基本計画の内容を、市ホームページ（検索ページ番号「1003260」）でご覧いただけます。ご意見があれば、環境ひろば事務局までご連絡ください。

【国分寺市の方は必見！身近な自然とふれあう保全活動イベント「里山へGO！」参加者募集】

東京都環境局及び（公財）東京都環境公社では国分寺市民の方を優先した、身近な自然とふれあう保全活動イベント（「里山へGO！」）を国分寺姿見の池緑地保全地域で開催します。市民のみなさま、是非御参加ください。《参加費無料》

日時：令和5年8月26日（土）9時30分～12時30分

場所：国分寺姿見の池緑地保全地域

対象：国分寺市在住の方優先となります。

※その他の地域の方も申し込みは可能

募集人数：30名（応募者多数の場合は、抽選となります。）

※参加者の方に“手ぬぐい”と“ノート”をプレゼントします。

申込方法：「里山へGO！」HPよりお申込みください。



竹水鉄砲での的当て！

お問合せ先：

（公財）東京都環境公社

Mail: tokyo-satoyama@tokyokankyo.jp

Tel: 042-595-7805

姿見の池緑の会 白木昭憲

shiraki@way.ocn.ne.jp

090-6034-4616



【ヤゴ救出作戦（九小・五小）】

恒例となったヤゴ救出作戦。水泳の授業に備え、プールの清掃が行われる前に、プール内のヤゴたちを救出し、トンボにしてあげようという3年生対象の授業です。

第九小学校では5月30日、3クラス71名、第五小学校では6月1日、こちらも3クラス86名、いずれも天候に恵まれ無事実施することができました。

一時限目は事前学習です。手作りの紙芝居“トンボの一生”などを見ながら、トンボやヤゴの生態、ヤゴの採り方、飼い方などを3クラス合同で学びました。

二時限目は水位を落としたプールに入って、ヤゴを救出（採集）です。初めて見るヤゴにみんな大はしゃぎでした。

救出したヤゴの受け取りなど。ボランティアの市民10人ほどがサポートしました。

その後は、教室での観察、そしてトンボになる（羽化）まで児童たちが世話をします。失われてしまうはずだった小さな命を救い、昆虫の生態を学び、羽化に感動する、大変意義のある環境学習だと思っています。

（環境ひろば会員 龍神 瑞穂）



ヤゴ発見（第五小学校）

【環境学習を国分寺姿見の池緑地・保全地域で！】

今年も、第九小学校4年生の子どもたちと地域の環境を学ぶ授業を実施しました。5月30日心配していた天候も良く、体育館で1時間PPTスライドを見て事前学習した後、姿見の池の水源となっている西恋ヶ窪3丁目JR武蔵野線高架下のポンプ場を確認し、集水・湧水と表示されているマンホール蓋を辿りながら、姿見の池緑地まで行きました。用水路の水量も池の水量も少ない時期でしたので、池の水は濁っており、水中の生物も野鳥も見ることではできませんでした。しかし、そんな状況の中で、「カルガモが飛んだ！」「あの青い棒みたいな虫は何？」「アオイトトンボだよ。」「アオイトトンボが交尾してる！」「カメがいる！」「カマキリを捕まえた！」など、自然を前に子どもたちは喜びを素直に表していました。サワフタギの葉にシロシタホタルガの成虫が止まっているのを見つけました。

スライドで見たものは4月末の幼虫でしたから、日々変化する自然の姿に出会い、「また見に来たい」「これからも守り続けてください」「来年の4年生にも教えてあげてください」と感想を綴っていました。充実した3時間でした。

九小では、姿見の池緑地をフィールドにした環境学習を年間指導計画に位置付けています。そして、この授業は次の4年生の子どもたち、先生方へと受け継がれていきます。

（環境ひろば会員 鈴木まき子）



観察する4年生の子どもたち

環境ひろばのお知らせ

8月20日（日）午前10時～正午 市役所 書庫棟会議室（戸倉1-6-1）

『環境ひろば』は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆様のご参加をお待ちしています。

（あとがき） 住みよい都市環境を創り出しているのは、市民の協力（自助・共助）と日頃の自治会の活動や、お一人おひとりがなさっている様々な活動と市のインフラに対する施策・取組です。しかし、身近な問題が散積しています。それらを市に伝えましょう。そしてお互いに解決策を考えましょう。まもなく開始される次期計画の策定に向けた検討に皆さまのお考えを反映させましょう。（佐藤）

国分寺市環境ひろば 事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課

〒185-0012

国分寺市本町4-1-9本町クリスタルビル4階

TEL：042-314-9005（直通）

FAX：042-323-9060

Eメール：machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp